研究課題名	卵巣滑脱を伴う小児外鼠径ヘルニアに対する腹腔鏡手術に関する
	後方視的研究
研究期間	2025年2月7日 ~ 2025年 12月 31日
研究の対象	2021年4月~2025年3月の間に広島大学病院小児外科で卵巣
	脱出を伴った外鼠径ヘルニアにより、腹腔鏡下根治術を施行した患
	者さん
研究の目的・方法	研究目的: 卵巣脱出を伴った小児外鼠径ヘルニア症例の特徴を明ら
	かにし、腹腔鏡下根治術の妥当性について検討します。
	研究の方法:研究対象者の診療録(カルテ)内にあるデータを使用
	して、対象症例の病歴や手術所見等について調査します。
研究に用いる試料・	情報:病歴、初診時日齢、手術時日齢、手術までの待機期間、手術
情報の種類 	時体重、手術記録(手術時間、出血量、卵管滑脱の有無、卵巣壊死 の有無等)、転帰
	試料:無し
 利用または提供を	2025年2月(実施許可日以降)
開始する予定日	
個人情報の保護	得られた情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別でき
	る記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱いま
	す。
外部への試料・情報	ありません。
の提供	
研究組織	本学の研究責任者
	広島大学病院小児外科 医科診療医 中島啓吾
その他	
研究への利用を辞	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしく
退する場合の連絡	はその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませ
先・お問合せ先	んので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による
	│不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果 │ │ が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に │
	基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。
	至うく)
	せん。
	こ^。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせ
	ください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や
	研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書
	類を閲覧することができますので、お申し出ください。

広島大学病院 小児外科

担当者:中島啓吾、佐伯勇

〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3

電話番号: 082-257-5216